

●予防医療に貢献した研究者を顕彰する「遠山椿吉賞」●

岡山 明氏、遠山椿吉賞を
循環器疾患予防分野の業績で受賞
糖尿病予防の優れた業績で伊藤千賀子氏に特別賞
感染症の拡大予測の研究で奨励賞に西浦博氏

一般財団法人東京顕微鏡院
医療法人社団こころとからだの元氣プラザ

今年創業 122 周年を迎えた一般財団法人東京顕微鏡院と同法人の保健医療部門をルーツとする医療法人社団こころとからだの元氣プラザは、予防医療に貢献する研究者の顕彰制度、「遠山椿吉記念 第 3 回 健康予防医療賞」（副賞 100 万円）に、特定健診・特定保健指導の有用性を医療経済的側面まで含めて明らかにし、予防の社会的重要性を明らかにした功績を称え、岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所所長、生活習慣病予防研究センター長の授賞を決定しました。

また、特別賞として、日本人 2 型糖尿病のリスクファクターを明らかとし、その後の糖尿病予防の活動に大きく貢献した功績と、その 40 年余りにわたる労苦を称え、伊藤千賀子 医療法人グランドタワー メディカルコート 理事長に、「遠山椿吉記念 第 3 回 健康予防医療賞 特別賞」（副賞 50 万円）を授賞することを決定しました。

さらに、奨励賞として、新型インフルエンザなどの感染症の拡大予測を数理科学的な解析で明らかにし、最適な流行対策を講じようとする創造性に富む優れた研究成果を称え、その今後の発展を期待し、西浦博 東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻国際保健政策学 准教授に、「遠山椿吉記念 第 3 回 健康予防医療賞 奨励賞」（副賞 30 万円）を授賞することを決定しました。

遠山椿吉賞は、選考委員会による厳正な審査を経て、選考委員長同席のもと当法人経営会議による協議の結果、決定しています。

授賞式・記念講演は、平成 26 年 2 月 4 日（火）、都内で関係者を招き開催いたします。

本賞の趣旨と本年度の優先課題：

創業者遠山椿吉の生き方を尊重し、病を早期に発見し、治療へつなげるという予防医療の基本目標について、地道に社会への貢献を追求する研究者を顕彰する賞と位置づけています。優先課題は、将来の予防医療のテーマに先見的に着手したもの、としました。

遠山椿吉とは：

医学博士 遠山椿吉(1857～1928)は、明治時代に、日本初の臨床検査の専門機関「東京顕微鏡院」を創立し、技師の養成、学会誌発行、市民への普及啓発など公衆衛生に力を尽くした細菌学者。初代東京市衛生試験所所長を兼任し、伝染病予防のため水質に着眼し、東京に安全な水道水の供給を実現。予防医療を提唱して健康診査を実施しました。

報道機関からのお問い合わせ先：

一般財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 室長 三橋 TEL:03-5210-6651

メール：mitsu@kenko-kenbi.or.jp

ホームページ：http://www.kenko-kenbi.or.jp/ http://www.genkiplaza.or.jp/

遠山椿吉賞 歴代受賞者一覧： 遠山椿吉賞は、食と環境の科学賞と健康予防医療賞の2部門を、隔年で選考顕彰します。

健康予防医療賞

回	遠山椿吉賞	遠山椿吉賞 特別賞
第1回 (平成21年度)	高齢者の生活機能の維持・向上と介護予防を目的とした包括的健診の開発と普及についての調査研究 —超高齢社会における新たな健康維持と予防医療へ向けての科学的取組み— 鈴木 隆雄 国立長寿医療センター研究所 所長 ※上記は、東京都老人総合研究所(現 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター)在職時における研究成果である。	国際標準化を通じた国内臨床検査室の脂質測定精度の向上とその臨床研究・疫学研究・公衆衛生施策への応用 中村 雅一 大阪府立健康科学センター 脂質基準分析室 室長
回	遠山椿吉賞	遠山椿吉賞 特別記念賞
第2回 (平成23年度)	骨粗鬆症診療体制の確立にむけての臨床疫学コホートの構築 (Nagano Cohort 研究) 白木 正孝 成人病診療研究所 所長	生活習慣病の時代的変遷およびその現状と課題に関する疫学調査(久山町研究) 久山町研究グループ 代表:清原 裕(九州大学大学院医学研究院環境医学分野)

※所属は受賞当時

食と環境の科学賞

回	遠山椿吉賞	遠山椿吉賞 奨励賞
第1回 (平成20年度)	ノロウイルスによる食中毒の発生要因の解明と予防策の樹立に関する研究 西尾 治 国立感染症研究所 感染症情報センター 研究員	食品衛生微生物の簡易迅速検査法の開発と有効性の評価、食品衛生向上手法の開発 川崎 晋 (独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
回	遠山椿吉賞	遠山椿吉賞 特別賞
第2回 (平成22年度)	魚介類アレルギーの同定と分子生物学的性状の解明ならびに検査法開発に関する研究 塩見 一雄 国立大学法人 東京海洋大学 教授	食と環境の難分解性環境汚染物質の長期モニタリング 小泉 昭夫 京都大学大学院医学研究科環境衛生学分野 教授
回	遠山椿吉賞	遠山椿吉賞 功労賞
第3回 (平成24年度)	マイコトキシンの毒性発現機序ならびに健康リスク評価に関する研究 小西 良子 国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部部长	シックハウス症候群、化学物質過敏症および関連疾患の診断、治療、疫学、対策に関する研究 石川 哲 元北里大学医学部長、元日本臨床環境医学会理事長、北里大学名誉教授

※所属は受賞当時